



しんじゅ

No. 1 発行所：特定非営利活動法人福祉支援団体しんじゅ
2004年8月5日 発行人：宮脇 テル子

本部事務所 ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

六甲作業支援センター ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

たおじ作業所 ☎987-2532
〒651-1312 神戸市北区有野町有野宇白原3689

垂水作業支援センター ☎782-9675
〒655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3

ゆめの作業所 ☎578-3539
〒652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10

明芳デイサービス ☎735-8835
〒654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4

福祉の店“いたやど” ☎733-2477
〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12

会員総数	474
出席者数	48
委任状	210
合計	258

みんなのつながりの中で... 生きていく場に向けて

いよいよ始動!

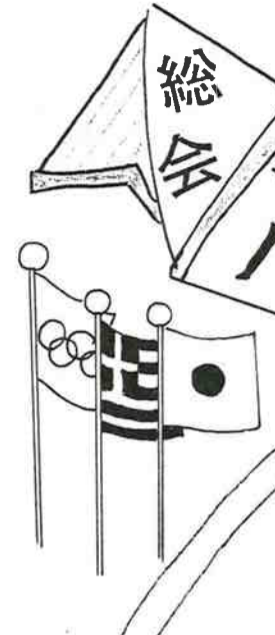
平成十六年度「神樹の会最終総会」ひきつづき「NPO福祉支援団体しんじゅ第三回総会」が、去る六月二十日（日）に神戸市勤労会館において、多数の来賓をお迎えし開催されました。各氏よりいただきましたごあいさつの要点を紹介いたします。

みんなのつながりの中で...

理事長 宮脇 テル子

神樹の会にとって今日の総会は歴史的に一つの節目であります。三十三年前、友生養護学校から出発した本会は三十三年の間に時代が変わり、制度が変わり、教育が変わり、価値観が多様になってもその組織などがずっと同じでありました。特にこの四、五年は社会福祉基礎構造改革がなされ、また介護保険や支援費が導入され、また経済的にも不況という中で任意団体のままでは何もできなくなり、また組織的疲労もあり会員の方々のご希望にこたえることができなくなってきました。このような中、本会も時代に合わせ変わらざるを得なくなってきました。いろいろな会議を重ね議論・準備し、昨年五月に特定非営利活動法人福祉支援団体しんじゅが認証されました。そして今年三月末に臨時総会で結果的には神樹の会がNPOしんじゅに統合されることになりました。

昨日、居宅支援、地域福祉の流れが勧められていますが、NPOしんじゅがこれをスムーズに運営するには身体障害者だけを対象にするのではなく、高齢者の方々、そして一般の方々との輪を持ったつながりの中でこそ実現できると思います。障害者の方々も孤立することなく正しく理解され、地域福祉がうまく展開されていくことを願うのみです。障害者の生活の質が向上し、天寿を全うするまで幸せに生きていただくためには、どうすればよいのか、私たちはこれから衆知を集めて構築していかなければならないと願っています。



▲総会の様子

地域福祉が重要

神戸市保健福祉局参与 藤村 邦夫

デイサービス事業、福祉の店など多くの福祉活動に対し深くお礼申し上げます。また障害者の仕事、生活の場を工夫して下さることに感謝しております。

昨年四月より支援費制度がスタートし、サービスの選択ができるようになり、居宅サービスは制度開始前に比べて約七五%増加となつております。支援費制度は、財源の問題など課題がありますが、サービスの増加という点では評価できるのではないのでしょうか。十六年度、保健福祉局の福祉予算は一・五%の増加、支援費は約一〇%の増加でサービスの確保に努めています。

地域の支援をどうするかということで、市会議員の方々のご協力により地域生活支援センターを神戸市内に五カ所設けています。六月には須磨、西神がスタートし、地域の中で皆様の相談を受け、情報提供をしていきます。これからは地域福祉が重要になっていきます。障害者、健常者が共に暮らすという形です。その中で皆様方の活動が地域の中で展開されるとより良いものになるのではないかと思います。

震災十年、神戸市から全国の方々に震災のことを発信します。いろいろな形でご支援を頂戴したいと思っております。



子どもたちが感動する生き方を...

垂水養護学校長 山口 格生

神樹の会も変わろうとする中、福祉も変わってきております。我々学校も、地域支援をやっていかなければならないと思っております。医療的ケアの必要な生徒が増えているので、進路、生き方、過ごし方を学校と保護者と関係機関が話し合いながら、良い方向へ進めるよう考えております。

当会が、NPOしんじゅという形で、地域と共に挑戦されていることを聞き、医療と福祉が一緒になり、子どもたちが感動する生き方が出来るよう、会の方からもご支援をよろしく願います。

おめでとうございます



▲仲良く勉強しました。修了式にて

NPOしんじゅでは1月より6月上旬まで訪問介護員養成研修事業（2級課程）を行い、7月12日に19名の方々が第1期生として資格を修得されました。

ヘルパー講習会を終えて

1月から週1回、約半年間の長い講習でしたが、良い先生方に恵まれ、興味深く楽しみながら20名の仲間といっしょに講義や実習を受けることができました。とても有意義な時間でした。これからこの仲間の人達がヘルパー2級の免許を持って、広く皆さまのお役に立てることをうれしく思っています。 吉田 やす子

安心・安全な社会をめざして

神戸市市会議員 北山 順一

今、いろいろな政治課題が世の中で山積しておりますが、皆様方に安心してまかせていただける様な社会にしたいために、福祉の充実ということが私たちに何よりも大事なことで考えています。

また、少子高齢化の時代といわれており、それに対する取り組みの問題もいろいろありますが、それよりもっと障害を持つ人々の安全・安心のため、私たちは力を入れ取り組み、努力していかなければならないと思っております。先日、長田のみくら作業所で、地域の皆さん、作業所の皆さんの頑張っている姿を見て、安心出来る社会を作るため、神戸市議会として精一杯協力せねばと考えました。

本日は神樹の会の総会で皆様の抱える問題を十分把握させていただき、出来る限りそれらの問題の解決のために努力していきたいと思いで出席させていただきました。これからも皆さん方、おおいに頑張ってください。



チャレンジ もっと!

NPO 各事業所 紹介

1. 定員 (1日平均の利用者人数)
 2. 職員 活動時間
 3. 活動時間
 4. 活動内容
- 指 指 指
運 運 運
(常) (常) (常)
(非) (非) (非)

デイサービス 六甲作業支援センター

1. 15名 (7名)
2. 古谷暢英 指 (常) 森田寛子 指 (常)
堀田京子 指 (非) 本部会計兼務
前野康子 指 (非) 長坂喜吉 運 (非)
大西次男 運 (非) 島上大典 運 (非)
3. 9時30分～16時
4. 利用者の方々、ご家族が安心して日常生活が送れるよう、必要な支援、サービスを提供するとともに、レクリエーション、作業活動などを通じて利用者の方々の自立支援を目標に活動しています。



本部
事務主任 保手濱 進 (常)
相談役 西田 清晴

作業はビニール袋の検品を中心に、レクリエーションは風船バレー・サッカーなどのスポーツゲームや歌唱などを行っています。春の遠足・秋の一泊旅行も計画・実施しています。今後も利用者の方々に日常生活を豊かなものとしていたただけるように、外出(外食)・調理実習・製作活動など様々なプログラムを用意し、利用者一人一人のペースにあわせて、ゆったりとくつろげる・いろいろな経験ができる・たくさんの人と出合える場所を提供できるようにデイサービスを指し、努力していきたいと思っております。

垂水作業支援センター

1. 15名 (10名)
 2. 八幡頼秀 指 (常) 渡辺豪 指 (常)
吉田やす子 指 (非) 吉村宗浩 運 (非)
 3. 9時30分～16時
 4. 当センターは、朝日新聞の粗品作りや手芸屋の刺しゅう糸の箱詰めなどの簡単な作業を楽しんでいます。会話の絶えないアットホームなセンターです。リラクゼーションを目的としたマッサージも行っており、皆さんをやさしく包み込んでくれます。
- また、毎週木曜日は創作活動、隔週金曜日は書道講座、月に一度の英会話教室を行っております。学生時代に戻った気持ちで一生懸命勉強しています。課外活動は、遠足を年三回、保護者と一緒に行く社会見学を年二回、夏にはキャンプを、秋には一泊旅行を計画・実施しています。地域のイベントにも参加しており、垂水区民祭りには「スターヒルアンサンブル」合唱団としてお客さんたちに素敵な歌声をプレゼントしています。

感謝

平成15年12月より平成16年7月までに次の方々より厚いご寄付をいただきました。

兵庫県肢体不自由児協会様
美城 旭様
土居美千代様
西原宇左子様
松岡幸代様
中野紀子様
匿名様

明芳デイサービス

1. 10名 (8～9名)
 2. 三宅茂之 指 (常) 松下成美 指 (常)
薬井千華 指 (常) 長岡妙子 指 (非)
藤本英治 運 (非)
 3. 10時～16時30分
 4. 明るく家庭的な雰囲気の中、みんなで和気あいあいと活動しています。
- 料理実習やお菓子作り、訓練、編み物、生け花、音楽療法など毎月の行事の他、味噌や梅干し、らっきょうの保存食作り(とても好評なんです)や曜日毎のミニ野外活動、夏のキャンプや秋の旅行、おもちゃ大会など、たくさんの方々の行事を企画し、利用者さんたちに楽しんでいただいています。

ゆめの作業所

1. 6名
 2. 堀之内広美 所長
白杵寿子 指 (常)
岸本安江 指 (非)
北吉成 運 (常)
 3. 10時～16時
 4. 兵庫区の東山小学校の近くにあり、道路に面していないのでわかりにくいのが難点です。平成十年に開所して早七年目を迎える所としてあります。重度の障害者が毎日通える場所がないので「神樹の会」をお願いして開所することができました。
- 現在、通所者がそれぞれの個性を發揮しながら「さをり織り」をしています。ボランティアさんや地域の人達の協力を得て、製品にして販売しています。これからも勉強しながらチャレンジし、地域とともに充実していきたいと願っています。

たおじ作業所

1. 5名
 2. 太田すみ代 指 (常)
北村真由美 指 (非)
井出栄子 指 (非)
 3. 10時～16時
 4. 重度、重複障害者が、指導員の介助で、さをり織り、和紙の箸袋折り、トールペインティング、アクリルたわしなどの手作業をしています。たとえ重い障害をもっていても、地域で社会とつながりのあるなか、その人らしく楽しい生活環境づくりを目指しています。
- 毎月一回、野外活動に出掛け、音楽療法を実施しています。

福祉の店 いたやど

商品は色とりどりのTシャツやパジャマ、ズボン等です。手作りは十人ほどの手器用な方がポーチャや手さげ、ぬいぐるみ、ビーズの小物等、季節の人形達が所狭しと陳列されてお客さんの手の届く棚で待っています。

私達は「障害者をもつ親の立場」として体調に気をつけ、夫の協力に感謝しつつ子供たちのために店のお手伝いをしています。

営業日 月～金曜日
(土・日曜 祝祭日 休業)
営業時間 10時～16時
店長 大下愛子
店員 石井クミ子
場所がバス停前なので時間待ちの人がガラス越しに見たり、入ってみようかと戸惑っている人さままでです。が、上得意様は殆どが熟年女性です。

訓練教室

訓練教室では、健康で明るく生活できるようにすると共に社会自立を目指し、神戸市在住の在宅身体障害(児)者に各種の訓練を実施しています。東部は友生、西部は垂水、各養護学校をお借りして月1回ではありますが、親子の願いを両校の先生方のご理解のもとボランティアとして動作訓練を主に指導をいただいております。

パソコン教室・ローバレー等、利用者のニーズに合わせた内容で実施していますが、将来的には宿泊訓練等を通して障害者の個々自立に向けて少しでも支援できればと考えております。

絵画教室

所属で今の場所に移って13年目になり、月1回村岡多恵先生にご指導をいただいております。先生は個人の障害の程度に合わせ、その人の感性や特性を生かした指導をして下さいます。

ボランティアさんと共に保護者も手伝って描きますが、平面的な絵が先生のアドバイスによって深みが出てきたり立体的に浮かび上がったりしてくるのです。そんな不思議で感動的な体験をしながら、表現するおもしろさ等を身につけ力を蓄えていっているようです。



計報

平成十六年七月までに、次の会員の方々が亡くなりました。

心よりお悔やみ申し上げます。

高木 千巴様 (昭和55年度垂水卒)
高木 伸子さんの父親
塚本貴陽子様 (昭和63年度友生卒)
百道 孝様 (昭和54年度垂水卒)
百道 功さんの父親
前重慶心身障害児者父母の会(会長)



アテネオリンピックを目前に、期待の選手の話も届けています。NP Oになつて最初の会報をお届けします。ご意見、ご感想をお待ちしています。

白石 植田 小野
日高 宮脇